

スマートフォン
Xperia 1 VI 外部モニターアプリ

目次

- [外部モニターアプリのモニターモードを使う](#)
- [外部モニターアプリのストリーミングモードを使う](#)
- [外部モニターアプリのオーディオ設定をする](#)
- [本機でモニタリングしながら録画する](#)
- [モニター持続モードを使う](#)
- [このヘルプガイドについて](#)

外部モニターアプリ

[外部モニターアプリのモニターモードを使う](#)

[外部モニターアプリのストリーミングモードを使う](#)

[外部モニターアプリのオーディオ設定をする](#)

[本機でモニタリングしながら録画する](#)

[モニター持続モードを使う](#)

[このヘルプガイドについて](#)

[このヘルプガイドについて](#)

スマートフォン
Xperia 1 VI 外部モニターアプリ

外部モニターアプリのモニターモードを使う

外部モニターアプリのモニターモードでは、ソニー製αカメラなどのカメラ専用機と接続することで、以下の機能を使用できます。

- Xperiaの高精細なディスプレイをいかしたカメラモニターとして活用できます。
- 本機の画面をピンチイン／ピンチアウトで被写体の拡大・縮小ができ、フォーカスの確認などに役立ちます。
- アプリ専用の明るさ設定を使用して、さまざまな環境下に最適な明るさで映像を確認できます。
- 波形モニター・フォルスカラー・ゼブラ・ピーキング表示を使って、映像の露出・ピントを確認できます。
- Xperiaでモニタリングしながら録画することにより、モニター映像をバックアップできます。

外部モニターアプリは、USB Video Class (UVC) 出力に対応している映像機器を接続してお使いください。

ご注意

- モニターモードで設定する明るさや画面の向きなどは、ストリーミング映像や録画映像には反映されません。撮影中の画面をモニタリングするときのための設定となります。
- 接続している映像機器からの入力レンジにかかわらず、本機ではリミテッドレンジで表示されます。入力映像やビデオフォーマットによっては、本機の画面上の輝度や色が元の映像とは異なって表示される場合があります。

ヒント

- 接続している映像機器からの入力映像が4Kの場合、最大フレームレートは30 fpsです。
- 接続している映像機器との接続が不安定な場合は、設定を30 fpsに変更してみてください。設定を30 fpsに変更するには、 (設定アイコン) > [モニター設定] > [フレームレート] をタップします。



1 画面を下から上にスワイプし、 (外部モニターアイコン) をタップする。

 (外部モニターアイコン) がアプリの一覧画面に見つからない場合は、画面を下から上にスワイプし、[設定] > [機器接続] > [接続の詳細設定] > [外部モニター] をタップし、[外部モニターアプリを表示] スイッチをタップしてオンにしてください。

2 映像機器を接続する。

- USB Video Class (UVC) 出力に対応した映像機器を、USB Type-Cケーブルを使って接続してください。
- HDMI出力に対応した映像機器では、HDMI-UVC変換アダプター（別売）を使用して接続してください。

ヒント

- 映像機器の接続について詳しくは、www.sony.jp/xperia/support/をご確認ください。

③ [モード] をタップし、[モニターモード] または [ストリーミングモード] を選ぶ。

メニュー やアイコンが表示されていないときは、画面をタップしてください。

外部モニターアプリのモニターモード画面



1. 電池残量

2. タップしてミラー表示に切り替えます。

ミラー表示中でも、ストリーミング映像や録画映像は通常の向きとなります。

3. タップして画面をロックし、誤操作を防ぎます。

4. タップすると表示されるスライダーを使って、明るさを調整します。

5. タップして撮影アシスト表示をDISP 1、DISP 2 またはOFFに切り替えます。

DISP (撮影アシストリスト表示アイコン) をタップすると、DISP1とDISP2それぞれに、よく使う撮影アシスト表示の組み合わせを設定できます。

6. タップしてDISP1とDISP2それぞれに、撮影アシスト表示の組み合わせを設定します。

DISP1タブまたはDISP2タブをタップし、各機能のスイッチをタップして表示／非表示を設定してください。

詳細を設定するには、**エンド** (編集アイコン) をタップします。

- [グリッドライン] : グリッドラインの種類を選べます。
- [フレームライン] : フレームラインの縦横比を選べます。
- [波形モニター] : 波形モニターの表示スタイルを選べます。
- [フォルスカラー] : **設定アイコン** をタップして、フォルスカラーとその適用範囲を変更できます。フォルスカラーは、3つまで設定できます。
- [ゼブラ] : ゼブラスライダーバーを使ってゼブラレベルを変更できます。
- [ピーキング] : ピーキング色とピーキングレベルを選べます。

7. タップして画面を180度回転します。

8. タップしてさらに詳細な設定をします。

9. タップして録画を開始／停止します。

10. タップして [モニターモード] または [ストリーミングモード] に切り替えます。

11. サムネイルをタップして、録画映像を再生／共有／編集します。

12. オーディオ入力／出力ステータス表示

初期設定では【オーディオ出力】はオフになっています。映像機器の音声をモニタリングするには、【モニター設定】で【オーディオ出力】を【ヘッドホンのみ】または【本体スピーカーまたはヘッドホン】に設定してください。設定後、⑩(ヘッドホンからオーディオ出力アイコン)または⑪(本体スピーカーからオーディオ出力アイコン)をタップしてモニタリングしている映像機器の音声をミュート／ミュート解除できます。

13. ビデオフォーマット／フレームレート／録画可能残り時間

14. 選択中のモード

ズームするには

画面をピンチイン／ピンチアウトします。

ズーム機能はカスタマイズできます。⑩(設定アイコン) > 【モニター設定】をタップし、【ズーム】カテゴリーの設定を調整してください。

関連項目

- [外部モニターアプリのストリーミングモードを使う](#)
- [外部モニターアプリのオーディオ設定をする](#)
- [本機でモニタリングしながら録画する](#)
- [モニター持続モードを使う](#)

TP1001738228

B-C83-100-02(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン
Xperia 1 VI 外部モニターアプリ

外部モニターアプリのストリーミングモードを使う

ストリーミングモードでは、外部カメラの映像をモニタリングしながら、ネットワーク通信を使ってライブストリーミングできます。

- 最大4Kサイズの外部カメラ高解像映像で、コンテンツを公開できます。
- RTMPプロトコルを用いて各種SNSサービスに接続することで、簡単にライブストリーミングを開始できます。
- YouTubeポップアップウィンドウで、ライブストリーミングの状態を簡単に確認できます。YouTubeライブのURLの共有も【ストリーミング設定】から簡単に行えます。

外部モニターアプリは、USB Video Class (UVC) 出力に対応している映像機器を接続してお使いください。

ライブストリーミングする

- 外部モニターアプリを起動し、映像機器を接続する。
-  (設定アイコン) > 【ストリーミング設定】をタップする。
メニュー やアイコンが表示されていないときは、画面をタップしてください。
- 【接続先】をタップし、RTMPストリーミングの接続先を選ぶ。
 - 【カスタムRTMP】: RTMP URLを指定してストリーミングします。【RTMPストリームURL】と【RTMPストリームキー】を設定してください。
 - 【YouTube™】: YouTubeでストリーミングします。画面の指示に従って【YouTube™アカウント】と【YouTube™ライブイベント】を設定してください。新規にイベントを作成するには、【イベント新規作成】をタップしてください。
- 【モード】をタップし、【ストリーミングモード】を選ぶ。
-  (ストリーミングボタン) をタップしてストリーミングを開始する。
ストリーミングを終了するには、 (ストリーミングボタン) をタップしてください。

ご注意

- ご利用になるライブストリーミングサービスの利用規約およびライブストリーミングに関わる要件を守って本アプリをご使用ください。
- ご利用になるライブストリーミングサービスによっては、条件や仕様が予告なく追加または変更される場合があります。
- ストリーミングがうまく行えない場合は、通信回線の切り替えをお試しください。通信回線を切り替えるには、画面を下から上にスワイプし、【設定】>【ネットワークとインターネット】>【SIM】をタップし、SIMを選んでから【優先ネットワークの種類】をタップしてネットワークの種類を選びます。ネットワークの種類はご契約の内容によって異なります。

ヒント

- ストリーミングを安定して行うには、ご利用のライブストリーミングサービスの仕様や通信回線の帯域、通信状況に応じて【ビデオ】の設定を調整してください。【ビデオ】の設定を調整するには、 (設定アイコン) > 【ストリーミング設定】> 【最大解像度】、【フレームレート】または【ビデオ画質】をタップします。設定項目は以下の通りです。

最大解像度	フレームレート (fps)	ビデオ画質 (ストリーミングビットレート)		
		低画質	標準画質	高画質
3840 x 2160	30以下	13000 kbps	23500 kbps	34000 kbps

最大解像度	フレームレート (fps)	ビデオ画質 (ストリーミングビットレート)		
		低画質	標準画質	高画質
1920 x 1080	60/50	4500 kbps	6750 kbps	9000 kbps
	30以下	3000 kbps	4500 kbps	6000 kbps
1280 x 720	60/50	2250 kbps	4125 kbps	6000 kbps
	30以下	1500 kbps	2750 kbps	4000 kbps

- ストリーミング時は、[ビデオ] で設定した解像度やフレームレート、ビデオ画質が上限値となります。ただし、接続している外部カメラの入力が[ビデオ] の設定値より低い場合は、外部カメラの設定値でストリーミングが行われます。
- 電波の弱い場所や移動中など、通信速度が低い環境下でのストリーミングでは、映像の乱れや音飛びが生じることがあります。次のように設定を変更することで改善する場合があります。
 -  (設定アイコン) > [ストリーミング設定] > [最大解像度] をタップし、[1280 x 720] を選ぶ。
 -  (設定アイコン) > [ストリーミング設定] > [ビデオ画質] をタップし、[低画質] を選ぶ。

YouTubeポップアップウィンドウでライブストリーミングの状態を確認する

1. ストリーミングモードで (ポップアップアイコン) をタップする。
ストリーミング中のYouTube動画がポップアップウィンドウで表示されます。

ヒント

- 初めて (ポップアップアイコン) をタップしたときは、利用上の注意などが表示されます。内容を確認してから次の手順に進んでください。[他のアプリの上に重ねて表示] 画面が表示されたら、[外部モニター] をタップし、スイッチをタップして機能をオンにしてください。

ご注意

- YouTubeポップアップウィンドウを全画面表示にすると、ストリーミングは終了します。
-  (ポップアップアイコン) が表示されない、またはグレーで表示されて無効になっているときは、次のことを確認してください。
 - 本機にYouTubeアプリがインストールされているか。
 - [ストリーミング設定] で [接続先] が [YouTube™] に設定されているか。
 - [ストリーミング設定] で [YouTube™アカウント] または [YouTube™ライブイベント] が設定されているか。
- 次の場合は、YouTubeポップアップウィンドウが閉じます。
 -  (設定アイコン) をタップしたとき
 - [モード] を [モニターモード] に切り替えたとき
 - ホーム画面に戻ったとき
 -  (最近使ったアプリボタン) をタップして他のアプリを開いたとき
 - 外部モニターアプリを終了したとき
- 本機の表面温度が上昇すると、 (熱警告アイコン) が表示され、YouTubeポップアップウィンドウが閉じられます。 (熱警告アイコン) が表示されている間は、YouTubeポップアップウィンドウは使えません。

オーディオ出力を切り替える

初期設定では[オーディオ出力]はオフになっています。映像機器の音声をモニタリングするには、[モニター設定]で[オーディオ出力]を[ヘッドホンのみ]または[本体スピーカーまたはヘッドホン]に設定してください。設定後、 (ヘッドホンからオーディオ出力アイコン) または (本体スピーカーからオーディオ出力アイコン) をタップしてモニタリングしている映像機器の音声をミュート/ミュート解除できます。

 (ポップアップアイコン) をタップしてYouTubeポップアップウィンドウを表示すると、モニタリングしている音声は自動的にミュートに切り替わり、ストリーミング中の音声が聞こえます。YouTubeの再生を停止するなどしてストリーミング中の音声が聞こえなくなったときは、 (ヘッドホンからオーディオ出力アイコン) または (本体スピーカーからオーディオ出力アイコン) をタップするとモニタリング中の音声が、YouTubeの再生を再開するとストリーミング中の音声が聞こえるようになります。

YouTubeライブのURLを共有する

1.  (設定アイコン) > [ストリーミング設定] > [YouTube™ライブイベントのURLを共有] をタップし、画面の指示に従ってURLの共有を行う。
新規にイベントを作成した場合は、YouTubeライブイベントの作成完了のダイアログで  (共有アイコン) が表示されます。

外部モニターアプリのストリーミングモード画面



1. 電池残量
2. ストリーミングインジケーター／ストリーミング時間／ストリーミングビットレート（ストリーミング中のみ表示）
3. YouTubeポップアップウィンドウ
4. タップしてYouTubeポップアップウィンドウを表示します。ウィンドウを閉じるには、YouTubeポップアップウィンドウ内の  (閉じるアイコン) をタップします。
5. タップしてストリーミング中の音声をミュート／ミュート解除します。
6. タップしてストリーミングを開始／終了します。
7. タップして設定メニューを開きます。
8. オーディオ出力ステータス表示
初期設定では【オーディオ出力】はオフになっています。映像機器の音声をモニタリングするには、【モニター設定】で【オーディオ出力】を【ヘッドホンのみ】または【本体スピーカーまたはヘッドホン】に設定してください。設定後、 (ヘッドホンからオーディオ出力アイコン) または  (本体スピーカーからオーディオ出力アイコン) をタップしてモニタリングしている映像機器の音声をミュート／ミュート解除できます。
9. ネットワークの状態

関連項目

- [外部モニターアプリのモニターモードを使う](#)
- [外部モニターアプリのオーディオ設定をする](#)
- [モニター持続モードを使う](#)

TP1001740906

B-C83-100-02(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン
Xperia 1 VI 外部モニターアプリ

外部モニターアプリのオーディオ設定をする

USBケーブルで接続したカメラなどの映像機器から入力される音声を、本機でモニタリング、録画またはストリーミングできます。

ご注意

- 本機に外部マイクを接続している場合は、外部マイクから入力される音声をモニタリング、録画またはストリーミングします。詳しくは、www.sony.jp/xperia/support/をご覧ください。

モニタリング中にオーディオ出力の設定をするには

本機のスピーカーまたは接続したヘッドホンから音声を出力できます。

1.  (設定アイコン) > [モニター設定] > [オーディオ出力] をタップする。

2. 希望の項目を選ぶ。

録画中やストリーミング中の音質を調整するには

1.  (設定アイコン) > [レコーディング設定] または [ストリーミング設定] をタップする。

2. [ビットレート]、[サンプルレート] または [オーディオチャンネル] をタップし、希望の項目を選ぶ。

関連項目

- [外部モニターアプリのモニターモードを使う](#)
- [外部モニターアプリのストリーミングモードを使う](#)
- [本機でモニタリングしながら録画する](#)
- [モニター持続モードを使う](#)

TP1001740139

B-C83-100-02(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン

Xperia 1 VI 外部モニターアプリ

本機でモニタリングしながら録画する

外部モニターアプリでは、映像機器の映像を、本機でモニタリングしながらバックアップ録画できます。録画映像は、本機の内部ストレージに保存されます。

1 外部モニターアプリを起動し、映像機器を接続する。

2 [モード] をタップし、[モニターモード] を選ぶ。

メニュー やアイコンが表示されていないときは、画面をタップしてください。

3 ● (録画開始ボタン) をタップして録画を開始する。

録画を停止するには、● (録画停止ボタン) をタップしてください。

録画映像を再生／共有／編集するには、サムネイルをタップしてください。

録画中の、外部モニターアプリのモニターモード画面



1. 録画インジケーター／録画時間／ファイル形式（録画中のみ表示）
2. タップして録画を開始／停止します。
3. 録画後に表示されるサムネイルをタップして、録画映像を再生／共有／編集します。
4. 録画可能残り時間

ご注意

- 最大録画時間は6時間です。
- 録画映像は、本機の内部ストレージに保存されます。microSDカードへの保存はできません。
- フレームレートが24 fps未満の映像や解像度が1080p未満の映像は録画できません。

ヒント

- 録画中の映像や音声の設定ができます。⚙️ (設定アイコン) > [レコーディング設定] をタップして設定してください。

関連項目

- [外部モニターアプリのモニターモードを使う](#)

- 外部モニターアプリのオーディオ設定をする
- モニター持続モードを使う

TP1001740427

B-C83-100-02(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン
Xperia 1 VI 外部モニターアプリ

モニター持続モードを使う

本機は負荷が高くなると、安全のため機能を制限することがあります。モニター持続モードを設定すると、高いパフォーマンスを維持する状態を表すアイコンが表示され、より長い時間使用できます。

- 1  (設定アイコン) > [モニター持続モード] をタップし、スイッチをオンにする。

本機の表面温度が上昇すると、 (高温警告アイコン) が表示されます。

ヒント

-  (高温警告アイコン) はお好みの位置に配置できます。本体が振動するまでアイコンを長押しし、ドラッグして移動してください。
-  (高温警告アイコン) をタップすると、警告メッセージが表示されます。

関連項目

- [外部モニターアプリのモニターモードを使う](#)
- [外部モニターアプリのストリーミングモードを使う](#)
- [外部モニターアプリのオーディオ設定をする](#)
- [本機でモニタリングしながら録画する](#)

TP1001740140

B-C83-100-02(1) Copyright 2024 Sony Corporation

スマートフォン
Xperia 1 VI 外部モニターアプリ

このヘルプガイドについて

本書はXperia 1 VI 外部モニターアプリ、Android 15バージョンのヘルプガイドです。本機のソフトウェアバージョンは、設定メニューから確認できます。

ご注意

- システムやアプリのアップデートを行うと、このヘルプガイドで説明されている操作と実際の操作が異なる場合があります。また、Androidのバージョンがアップデートしないソフトウェアの更新もあります。
- 画像の例としてヘルプガイドに掲載している写真はイメージです。本機を使って撮影したものではありません。

システムのソフトウェアバージョンやモデル名を確認するには

画面を下から上にスワイプし、【設定】 > 【デバイス情報】をタップします。

使用中のソフトウェアバージョンは【ビルド番号】に、モデル名は【モデル】に表示されます。

サービスや機能、アプリに関する制限事項

このヘルプガイドに記載されているサービスや機能、アプリは、お使いの国／地域または通信事業者もしくはサービスプロバイダーによっては、ご利用になれない場合があります。また、ご利用にあたっては、インターネット接続が必要となる場合があります（通信料が発生する場合があります）。ご利用可否や利用料、通信料等の詳細は、お使いの通信事業者またはサービスプロバイダーにお問い合わせください。

TP1001924936

B-C83-100-02(1) Copyright 2024 Sony Corporation